

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1		評価調査員より地域密着型の意義は運営規定より理解出来るが、外部関係者等により具体的なホーム独自の理念の掲示を希望される。	運営規定の中に地域密着型理念をスローガンのような言葉での掲示を考える。	スローガンの掲示については運営規定の根幹となる部分であり、法人として時間を掛けて取り組む事とし、「居心地の良い居場所」に追従する内容としたい。	12 か月
2		入居者の生きがい探しの一環でもある楽しみの追求として現在は買い物・ドライブ・散歩・行事等及び地域自治会の主催する行事へ参加し外出の機会を多く持つよう心掛けているが、今までとは異なった外出の機会を検討したい。	地域の中学・高校の生徒との交流の場を年に数回、当施設内での実施としているが、施設側が学校等へ訪問する形式の交流を企画する。	地元小・中学校又幼稚園の運動会等を気軽な形で立ち寄り見学したり、公の場へ出向く事により、入居者の楽しみづくり並びに施設側からの交流の機会を広げ地域との繋がりの一端としたい。	か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。